

工事仕様書

1. 工事番号 R7 国補公下維（工）第 2 号
2. 工事件名 田宮外マンホールポンプ更新工事
3. 工事場所 土浦市 田宮 地内外
4. 工事期間 契約日の翌日から令和 8 年 3 月 15 日まで

5. 工事内容

田宮マンホールポンプ

- | | | |
|---------|---------------|-----|
| ・機械設備工事 | 水中汚水ポンプ更新 | 2 台 |
| ・電気設備工事 | 制御盤更新 | 1 面 |
| | 緊急通報装置更新 | 1 台 |
| | 水位計更新 | 1 組 |
| | (別添 特記仕様書 参照) | |

高岡根マンホールポンプ

- | | | |
|---------|---------------|-----|
| ・機械設備工事 | 水中汚水ポンプ更新 | 1 台 |
| ・電気設備工事 | 制御盤更新 | 1 面 |
| | 緊急通報装置更新 | 1 台 |
| | 水位計更新 | 1 組 |
| | (別添 特記仕様書 参照) | |

6. 施工条件

工事の施工に必要な仮設工事等の一切は、請負者の責任（費用負担含む）において行うこととし、下水道の流下機能に支障を来さないこと。

7. 工事現場発生品

工事現場発生品について、引き渡しを要しないものは、関係法令に従い適切に処理し、監督職員に報告しなければならない。また現場発生品を有償にて売却したときは、売却先、数量が確認できる書類（伝票等）を提出すること。

8. 安全管理

・既設人孔内及び水槽内で作業を行う際には、酸素欠乏危険作業主任者を定め現場に常駐させること。なお、作業主任者は、「酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習修了」の資格を有する者とする。

- ・道路上における作業を行う時は、適切に交通誘導員を配置し、災害の防止を図らなければならない。

9. その他

- ・官公署や電力会社等への手続きに必要な費用は請負者負担とする。
- ・本仕様書に定めのない事項については、一般財団法人下水道事業支援センター発行の「機械設備工事一般仕様書」、「機械設備工事必携」、「電気設備工事一般仕様書・同標準図」、「電気設備工事必携」の規定によるものとする。